

旭川市手話施策推進会議の提言により行われた これまでの取組

○平成28年度

- ・ 手話リーフレット『手話の世界へようこそ』作成
条例制定までのあゆみや手話とは何かを知ってもらうためのリーフレットを作成。

○平成29年度

- ・ 子ども向け手話リーフレット『「手話」ってなあに?』作成
子ども（主に小学校4年生程度を想定）向けに、聞こえないこと、手話とは何かなどを知ってもらうためのリーフレットを作成。

○平成30年度

- ・ こども手話講座
主に小学校3年生までのこどもを対象に、夏休み・冬休み等の長期休暇期間中に各図書館で手話を使った絵本の読み聞かせや手話クイズ、手話に関する絵本などを紹介するこども手話講座の開催。
- ・ 保護者向けリーフレット『聞こえにくい聞こえないお子さんを育てる保護者の皆様へ』作成
聴覚障がいのある子どもの保護者向けに、ろう児の成長過程の保護者体験談や困った際の相談先など、聞こえない子どもを育てることに対する情報提供を行うリーフレットの作成。
- ・ 手話コラム・手話PR動画の掲載
市民が手話や聴覚障がい者に親しみを持つことを目的として、ホームページ上に手話に関するコラム及び手話やろう者の生活を伝える動画を作成し、ホームページ上に掲載。その他 Facebook や Twitter でも動画を発信。

○令和元年度

- ・ 『聴覚障がいのある子への医療・教育・福祉に関する意見交換会』の実施
聴覚障がい者やその家族、教育・医療の関係者などが集まり、聴覚障がい者・聴覚障がいのある子の家族・医師からの講演、パネリストによる意見交換を実施。

○令和2年度

- ・ 遠隔手話サービス提供事業の開始
手話通訳者等の感染防止対策及び感染防止などを理由として立入制限が課された場所における手話通訳などに対応するため、ビデオ通話機能を用いた遠隔手話サービスを提供。